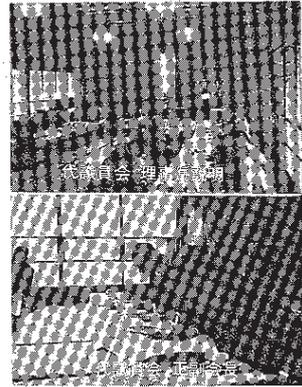


昭和44年度～

昭和四四年度 代議員会議開催す!!



昭和四四年度代議員会議は、四月二十五日午前十一時から秋田市山崎港南二丁目...

- 議案第九号代議員の推選... 議案第十号昭和四四年度一般会計補正予算... 議案第十一号昭和四四年度一般会計補正予算...

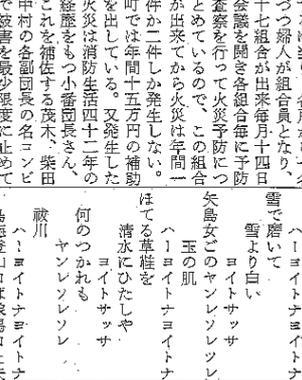
消防放談



山本部長佐藤村第五分団(石川部)ではこのほど消防防学校(秋田市新屋町下川原)を見学した...

消防の 毎日午後十時は 防火の日です!! おやすみ前に 火の元を たしかめましょ

消防放談 放水



山に登れば 矢島にだけれ ヨイトサツサレ...

消防の 毎日午後十時は 防火の日です!! おやすみ前に 火の元を たしかめましょ

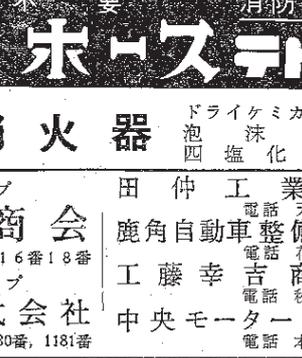
秋田県消防協会推奨



これが真の黒田武士とあるが、この黒田の大杯は二七立入れの太盛である...

家庭用 ダイヤ消火器 ABC粉末消火器 ダイヤ-3

ト-ハツ消防ポンプ



3馬力空冷式 10馬力空冷式 C1級 25馬力水冷式 B3級 30馬力水冷式 B3級 45馬力水冷式 B2級

森田式(損害保険附) 初田式 各種 消火器

1積立金	8,218,175	8,700,000	481,825
(2)未経過共済積立金			
1未経過共済積立金	3,480,000	3,480,000	
2利子			
(1)利子	444,076	500,000	55,924
3繰入金			
(1)繰入金	2,000,000	2,000,000	
計	14,142,251	14,680,000	537,749

支 出 の 部		決 算 高	予 算 高	比 較	附 記
款 項	目	円	円	増 減	
1見舞金					
1見舞金		4,324,200	7,735,000	3,410,800	
2事務費					
(1)事務費		1,505,328	1,526,000	20,672	
1審査委員会費		59,458	60,000	542	
2強化費		1,319,914	1,334,000	14,086	
3旅費		49,803	50,000	197	
4需用費		29,990	30,000	10	
5役員費		34,163	40,000	5,837	
6備品購入費		12,000	12,000		
3未経過共済積立金					
(1)未経過共済積立金		3,480,000	3,480,000		
4繰出金					
(1)繰出金		1,899,000	1,899,000		
5子備費					
(1)子備費		40,000	40,000		
計		11,208,528	14,680,000	3,471,472	

認定第3号 昭和42年度特別会計罹災互助会共済積立金歳入歳出決算書

1.歳入高	金 39,884,278円也
1.歳出高	金 2,000,000円也
差引残高	金 37,884,278円也

取 入 の 部		金 額	附 記
科 目	目		
41年度残高		34,100,941円	共済積立金
利 息		1,947,811	安田信託仙台支店、羽後銀行駅前支店、秋田銀行県庁支店
償 還 金		50,000	葬儀費の償還金
繰 入 金		3,785,526	昭和41年度繰越金
計		39,884,274	

繰 出 金 2,000,000円

事務手数料として鹿角支部外ノ支部へ 1,000,000
一般会計管理費 1,000,000

計 2,000,000

議案第1号 昭和43年度一般会計補正予算

1.歳入高	金 7,344,661円也
1.歳出高	金 7,229,500円也
差引残高	金 115,201円也 (次年度繰越)

歳 入 の 部		補正前の額	補 正 額	計
款 項	目			
7繰越金				
(1)繰越金		1,000円	651,161円	651,161円
計		6,693,500	651,161	7,344,661

歳 出 の 部		補正前の額	補 正 額	計
款 項	目			
6還付金				
(1)還付金		535,960円	535,960円	535,960円
計		6,693,500	535,960	7,229,460

議案第2号 昭和44年度事業計画

事業種目	事業費	実施時期	備 考
1表 彰	283,000	1月1日	10年勤続表彰
		随 時	215年 "
		随 時	3現場功勞表彰
		随 時	4支部消防連合訓練大会優良消防団表彰
		随 時	5日本消防協会会長表彰伝達
2慰 霊 祭 および 慰 見 舞	230,000	3月 日	1殉職消防職(団)員の慰霊祭
		9月 日	2消防職(団)員の殉職ならびに在職中死亡したものに對する弔慰
		随 時	3消防職(団)員の公務により傷痍を受け、長期療養を要する者に対する見舞
3無火災県民運動 推進	1,850,000	毎月25日	1新聞の発行 防火思想の普及、消防知識の啓発、消防士の士気鼓舞および市町村との連絡協働のため新聞「消防秋田」を毎月3,450部発行し、県下各市町村長、消防幹部(消防団は部長以上)その他に無償配布する。
		随 時	2防火思想普及のため次の事業を行う (1)防火映画フィルムの購入(2巻) (2)防火ポスターの印刷配布(5,000枚) (3)防火弁論大会の開催 イ支部大会の助成 ロ県大会の開催 (4)防火ポスター、商標等の懸賞募集 (5)防火座談会の開催(支部) (6)無火災地区表彰 " " (7)地区協議会の開催 " " (8)火災予防組合の育成指導 " " (9)無火災市町村に感謝状の贈呈 (10)無火災県民運動の指導
4教 養 講 習	200,000	随 時	1消防技術の啓発と消防技術の練磨のため、支部と共同開催で講習会を開催する。 2消防学校へ進んで入校する意欲と誇りを持たせるため、入校者に入校記念章を贈る。

4月25日の 通常代議員会で決議された予算決算等
認定第1号 昭和42年度一般会計歳入歳出決算書

1.歳入高	金 6,833,856円也
1.歳出高	金 6,182,695円也
差引残高	金 651,161円也 (次年度繰越)

取 入 の 部		決 算 高	予 算 高	比 較	説 明
款 項	目	円	円	増 減	
1財産収入					
(1)財産収入		29,609	29,000	609	
	1利子収入				
2分担金					
(1)分担金		949,377	950,000	623	
	1支部分担金	899,137	899,000	137	10支部分
	2特別分担金	50,240	50,000	240	特別消防団(隊)5ヶ団分
	3過年度収入	1,000	1,000		1,000 過年度収入
3補助金					
(1)補助金		400,000	400,000		県費補助
4委託金					
(1)委託金		650,000	650,000		県事業委託料
5会館事業収入					
(1)会館収入		2,352,503	2,334,000	18,503	
	1使用料	691,150	660,000	31,150	
	2賃料	905,300	906,000	700	
	3宿泊料	587,100	600,000	12,900	
	4雑収入	168,958	168,000	958	暖房用燃料費等・清掃費
6繰入金					
(1)繰入金		1,899,000	1,899,000		特別会計罹災互助会より
7繰越金					
(1)繰越金		239,589	240,000	411	
8雑収入					
(1)雑収入		313,773	312,000	1,773	物資輸送手数料 新聞広告料、外来者電話料等
計		6,833,856	6,814,000	19,853	

取 入 の 部		決 算 高	予 算 高	比 較	説 明
款 項	目	円	円	増 減	
1協会費		3,612,550円	3,625,300円	12,750円	
(1)協会費		212,851	232,000	19,149	
	1代議員会費	68,890	80,000	11,110	
	2理事会費	71,920	72,000	80	
	3事務連絡会議費	3,000	10,000	7,000	
	4旅費	69,041	70,000	959	
(2)事務費		1,346,930	1,353,900	6,970	
	1給料	720,000	720,000		
	2職員手当	580,652	595,000	14,348	
	3共済費	53,804	57,100	3,296	
	4旅費	139,994	140,000	6	
	5需用費	20,520	21,800	1,280	
	6役員費	31,960	20,000	11,960	
(3)事業費		2,052,769	2,039,400	13,369	
	1表彰費	237,500	240,000	2,500	
	2慰霊祭および弔慰見舞	140,870	142,000	1,130	
	3無火災運動推進費	692,500	700,000	7,500	
	4教養講習会	212,620	205,000	7,620	
	5全県消防大会費	274,105	275,400	1,295	
	6訓練大会費	150,170	125,000	25,170	
	7新聞発行費	323,006	327,000	3,994	
	8調査研究費	21,998	25,000	3,002	
2消防会館管理費		2,187,617	2,781,500	593,883	
(1)事務費		1,104,366	1,157,000	52,634	
	1給料	606,000	606,000		
	2職員手当	501,985	514,000	12,015	
	3共済費	41,391	43,000	1,609	
	4需用費	49,460	50,000	540	
	5役員費	105,530	144,000	38,470	
(2)管理費		883,251	1,425,500	541,249	
	1賃金	20,440	10,500	9,940	
	2需用費	437,491	450,000	12,509	
	3役員費	56,390	51,000	5,390	
	4使用料及び賃借料	9,380	15,000	5,620	
	5工事請負費	101,040	637,000	535,960	
	6備品購入費	129,500	130,000	950	
	7出張費	128,860	130,000	1,140	
	8公課費	600	1,000	400	
(3)積立費		200,000	200,000		
3負担金					
(1)負担金		277,208	286,200	8,992	
4交際費					
(1)交際費		55,320	55,000	320	
5償還金					
(1)償還金		50,000	50,000		
6子備費					
(1)子備費		16,000	16,000		
計		6,182,695	6,814,000	631,305	

認定第2号 昭和42年度特別会計罹災互助会決算書

1.歳入高	金 14,142,251円也
1.歳出高	金 11,208,528円也
差引残高	金 2,933,723円也 (昭和43年度共済積立金へ)

取 入 の 部		決 算 高	予 算 高	比 較	附 記
款 項	目	円	円	増 減	
1積立金		11,698,175円	12,180,000円	481,825円	
(1)積立金					

(3)積立金	1積立金	200,000	200,000		
3負担金	(1)負担金	294,000	282,000	12,000	
4交際費	(1)交際費	100,000	70,000	30,000	
5償還金	1交際費				
(1)償還金	1償還金	500,000	500,000		
6予備費	1予備費	146,700	69,800	76,900	
計		7,907,100	6,693,500	1,213,600	

議案第5号 昭和44年度特別会計罹災互助会予算
 1.歳入高金 13,220,000円也
 1.歳入高金 13,220,000円也 差引残なし

科 項 目	本年度		前年度		比 較	説 明
	予算額	前年度	予算額	前年度		
1積立金	11,820,000円	11,980,000円			円60,000円	
(1)積立金						
1積立金	8,340,000	8,400,000			60,000	
(2)未経過共済積立金	3,480,000	3,480,000				
2利子						
(1)利子	400,000	400,000				
3繰入金	1,000,000	1,000,000				
(1)繰入金						
計	13,220,000	13,280,000			60,000	

科 項 目	本年度		前年度		比 較	説 明
	予算額	前年度	予算額	前年度		
1見舞金	5,837,500	6,175,500			338,000	
2事務費	1,712,500	1,634,900			77,600	
(1)事務費						
1会議費	158,000	60,000			98,000	
2強化費	1,424,500	1,410,500			14,000	
3旅用費	55,000	50,000			5,000	
4需用費	30,000	30,000				
5役務費	35,000	35,400			400	
6備品購入費	10,000	49,000			39,000	
3未経過共済積立金	3,753,000	3,480,000			273,000	
(1)未経過共済積立金						
1積立金						
4繰出金	1,897,000	1,850,000			47,000	
(1)繰出金						
5予備費	20,000	139,600			119,600	
(1)予備費						
計	13,220,000	13,280,000			60,000	

議案第6号 消防協会罹災互助会事務手数料配分について

支 部 名	積立金に充じた		まいなす見舞金を		備 考
	配分金額	基礎にした配分金額	配分金額	基礎にした配分金額	
鹿角支部	23,933円	3,344円		27,277円	
大館、北秋田	47,938	3,916		51,854	
能代市、山本郡	43,922	396		44,318	
男鹿、南秋	40,284	23,727		64,011	
秋田市	41,165	58,190		99,355	
河 辺	19,014	28,688		47,702	
本荘市、由利郡	86,959	69,410		156,369	
大曲市、仙北郡	62,902	79,376		142,278	
横手市、平鹿郡	71,453	125,576		197,029	
湯沢市、雄勝郡	61,940	107,867		169,807	
計	500,000	500,000		1,000,000	

参考 財団法人秋田県消防協会罹災互助会事務手数料規約
 第2条 前条の規定により交付する事務手数料の財源は財団法人秋田県消防協会共済積立金の利息の範囲内において交付する。
 第5条 この交付金の各支部に対する交付金額は毎年代議員会において審議決定するものとする。

議案第7号 年度内一時借入について
 昭和44年度の本案予算に充当するため、次ぎにより、年度内一時借入れするものとする。

1 借入金額	1,000,000円也
2 借入先	特別会計罹災互助会ならびに秋田銀行、羽後銀行
3 借入金の利子	日歩3以内
4 償還期日	昭和45年3月31日

議案第8号 役員の変更について
 次の役員は、昭和44年3月31日をもって任期満了となったので改選された。

1 会長	1名
2 副会長	3名
3 監事	3名

特別会計罹災互助会現況 昭44. 2. 28現在

1. 共済積立金	38,879,805円
預金先	
安田信託銀行仙台支店へ信託	12,828,390円
羽後銀行駅前支店へ定期	10,719,253円
秋田銀行県庁支店へ定期	15,332,162円
計	38,879,805円
2. 昭和42年度繰越金	2,933,723円
昭和43年度現在高	5,293,061円
計	8,226,784円
預金先	
商工中金債券	188,820円
秋田銀行県庁支店へ定期	6,836,360円
羽後銀行駅前支店普通預金	477,329円
秋田銀行県庁支店普通預金	724,275円
計	8,226,784円
3. その他	
協会養老費貸出	350,000円
電信電話債券	310,000円
計	660,000円
4. 合 計	47,766,589円也

5 全県消防大会	310,000	8月 日	1	随 時	3工場、事業場等の消防体制強化のため、関係支部と共同主催で特設消防団の救済訓練を行う。
6 全県消防連合訓練大会	246,000	9月 日	1	随 時	消防人の士気昂揚と消防業務の研究、消防体制の充実強化、消防技術の向上訓練のため、大曲市において全県消防大会を開催する。
7 調査研究	51,000	随 時	1	随 時	消防団員の士気昂揚と消防技術の向上のため、ポンプ操法の連合訓練大会を次のように行う (イ)支部大会の助成 (ロ)各支部代表による県大会の開催 (ハ)消防体制強化のため、先進地視察およびその他の調査研究を行う。

議案第3号 昭和44年度支部分担金の徴収額について
 昭和44年度の支部分担金の賦課基準を次のとおりとし、徴収額を別表のとおり定める。

1 賦課基準	1世帯当り	2円40銭、ただし市は2円22銭7厘
(イ)世帯数割	1人当り	8円
(ロ)員数割		

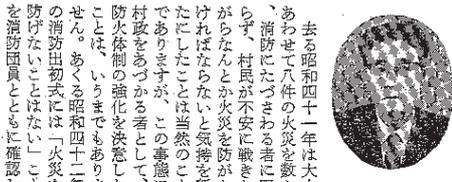
議案第4号 昭和44年度一般会計歳入歳出予算
 1.歳入高金 7,907,100円也
 1.歳入高金 7,907,100円也 差引残なし

支 部	徴収額	世帯数割		員数割		備考(前年度徴収額)
		世帯数割	金額	員数割	金額	
鹿角支部	49,388円	15,912	39,188円	1,400	11,200円	49,100円
大館、北秋田	112,695	38,880	90,143	2,819	22,552	112,003
能代市、山本郡	86,765	29,647	68,605	2,270	18,160	87,403
男鹿、南秋	73,982	24,031	56,286	1,212	17,696	73,818
秋田市	144,377	58,393	130,041	1,792	14,336	141,715
河 辺	18,064	4,710	11,304	845	6,760	18,095
本荘市、由利郡	104,179	28,700	67,299	4,610	36,880	105,424
大曲市、仙北郡	132,041	40,163	94,721	4,665	37,320	131,736
横手市、平鹿郡	99,012	27,817	64,948	4,258	34,064	99,399
湯沢市、雄勝郡	78,603	22,060	51,331	3,409	27,272	79,996
計	899,106	290,313	672,866	28,280	226,240	898,394

議案第4号 昭和44年度一般会計歳入歳出予算

科 項 目	本年度		前年度		比 較	説 明
	予算額	前年度	予算額	前年度		
1財産収入						
(1)財産収入	20,000	10,000			10,000	
2分担金						
(1)分担金	940,000	950,000			10,000	
1支部分担金	899,000	899,000				
2特別分担金	40,000	50,000			10,000	
3過年度収入	1,000	1,000				
3補助金	400,000	400,000				
(1)補助金						
4委託金	1,600,000	650,000			950,000	
(1)委託金						
5消防会館収入	2,521,500	2,472,000			49,500	
(1)事業収入						
1使用料	672,000	660,000			12,000	
2賃貸料	1,044,000	1,044,000				
3宿泊料	637,500	600,000			37,500	
4雑収入	168,000	168,000				
6繰入金	1,897,000	1,850,000			47,000	
(1)繰入金						
7繰越金	115,200	1,000			114,200	
(1)繰越金						
8雑収入	412,400	360,500			51,900	
(1)雑収入						
計	7,907,100	6,693,500			1,213,600	

議案第4号 昭和44年度一般会計歳入歳出予算



「無火災」二年を迎えて

あゝ、消防器具の整備を急ぐとともに防火診断の徹底、防火思想の広げ活動...

各職場において飲酒者が多くなると、酒飲み連たためは、住民一人一人の「火災」の警戒...

去る昭和四十一年は大小あわせた火災は数え、消防にたいする者も限らなかつた...

理事会開催す

六月十七日午前十一時か、開催地消防団長あいさしから消防会館で理事会を開催...

無火災をめざしての努力!! 本庄市では市民総ぐるみ、消防会館で先頭に火災予防の用心を呼びかけた...

消防の土気局消防団統制、消防防犯知識の啓蒙、消防防犯者相互の緊密な...

秋田県消防会館、秋田県消防会館、秋田県消防会館、秋田県消防会館...

秋田県消防会館、秋田県消防会館、秋田県消防会館、秋田県消防会館...

Table with columns for various fire departments and their members, including names like 丸堀藤小松, 山江肥池橋, etc.

Table with columns for various fire departments and their members, including names like 丸堀藤小松, 山江肥池橋, etc.

トハツ消防ポンプ 30馬力 and ジェットホースポンプ 消防用水道用. Includes images of pumps and hoses, and contact information for high-velocity pump companies.

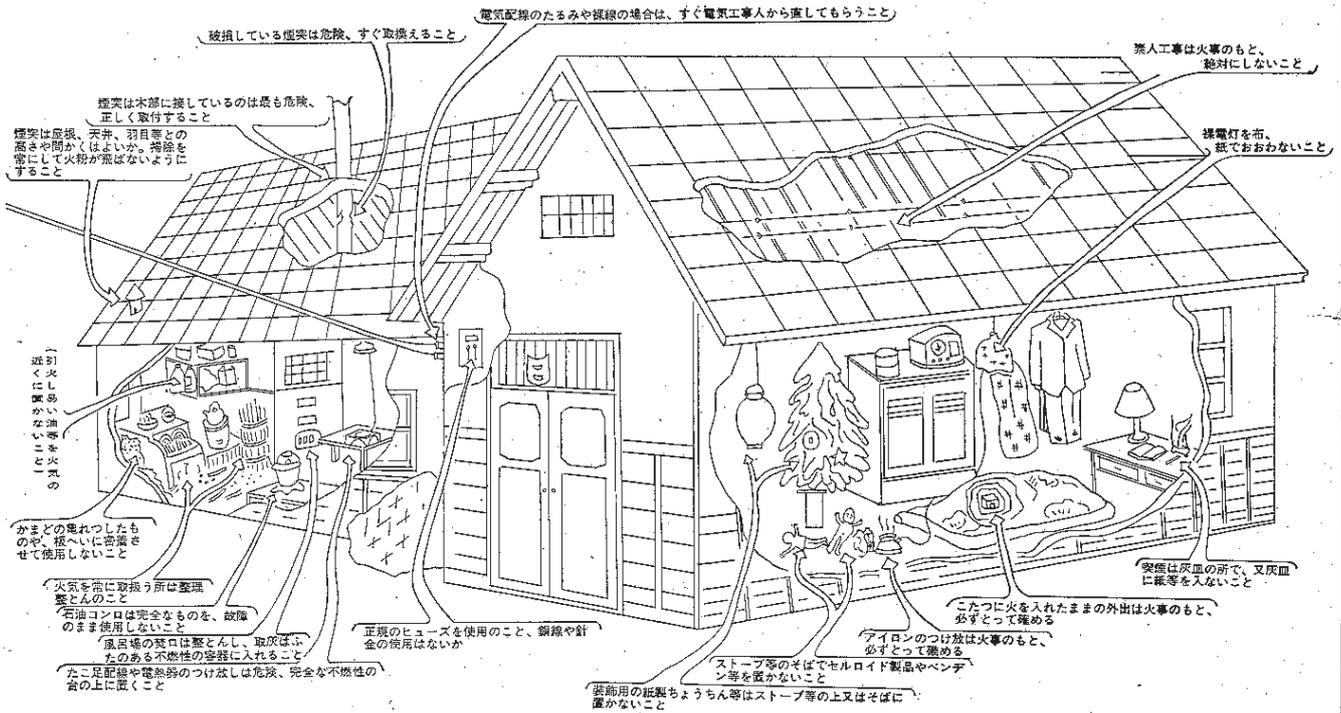
住 宅 火 災 の 特 性

住宅火災の件数は全国では全火災件数の70%を占めている。特殊建物の損害額には及ばないが、目下の住宅事情は一軒の住宅の損失をも許さない状態にあるので住宅対策の点からいっても又消防機関からいっても住宅査察が徹底して行われるべき時期にあるといえよう。その原因は火気使用器具及び設備、電気関係、危険物関係、火気では煙草、取灰、弄火、マッチ、焚火が多く火気使用器具及び設備では、煙突、コンロ、コタツ、かまど、火鉢、電気器具では電熱器、アイロンその他電器等が多くなっている。

火災の発生場所についてその多いものの順序は居室、炊事場、作業室、物置、風呂場、店舗、押入、屋根、倉庫、廊下等である。建物の発火部位について見ると床面、内壁、外壁、屋根、小屋、裏天井、天井裏、床下となっていて眼に見えぬ部分からの発火が相当ある。また延焼火災は住宅、併用住宅が70%で隣家より拡大しているので査察上の問題も重要な事柄となる。

下図は秋田県と消防協会で発行した「あなたのお家にこんな危険な所はありませんか」の図解ですが、ご参考にできれば幸甚の至りである。

あなたのお家にこんな危険な所はありませんか？



秋田県・秋田県消防協会

暑 中 御 見 舞 申 上 げ ます

秋田県消防協会 (順不同)

消 防 協 会	主 事	代 議 員	監 事	理 事	副 会 長
用 書 管 理 員	事務 員	村 富 康 小 安 小 嶋 長 若 佐 加 栗 佐 成 伊 加 小 土 工 柏 森 大 辻 今 石 船 川 猪 清 成 木 若 田 大 高 黒 山 藤 伊 小 中 齋 太 山 佐 中 鐵 佐 山	磯 上 磯 花 坂	山 根 原 田 藤 松 田 島 松 木 藤 林 木 田 藤 藤 番 門 藤 谷 川 内	山 川 橋 上 俣 水 田 村 松 中 里 杉 沢 脇 田 藤 松 山 藤 部 内 藤 田 谷 藤 木
キ 和 太 ワ	英 吉 之 枝 郎 雄 助	健 玄 賢 兵 治 倫 教 不 泰 教 信 賢 正 佐 農 貴 清 芳 亮 正 兵 弘 兼 文 勇 孫 正 仁 恒 善 元 文 正 圭 新 慶 隆	正 正 武 二 尚 初 小 納 三	郎 治 一 郎 門 郎 郎 治 三 治 久 保 郎 一 彦 市 茂 也 吉 郎 郎 郎 藏 吉 藏 藤 郎 郎 郎 郎 市 三 市 俊 雄 巳 助 八 郎 治 猛 一 作 藤 郎 士 雄 郎 兵 郎	

消 火 器 ・ 避 難 器 具 ・ 消 防 用 品

どんな事でも御相談下さい
明確に御指導致します

あ い ひ で 相 秀 商 会

秋田市大町1丁目4番16号
TEL (0188) 23-8450

秋田県消防協会推奨

(ホーロー・プラスチック・新製品
ガス繊維)

家 庭 用 ダイヤ消火器

ABC粉末消火器
ダイヤ - 3

各種消火器 (日本ドライ、ヤマト)

ダイヤ標識 (消防、危険物、安全)
避難具、タンカ、発煙筒、フル、服
袋、ファイヤーホース、日織タイコンホース
その他消防用品一式

東 洋 防 災 秋 田 県 防 災 セ ン タ ー

秋田市旭南二丁目3の36
TEL 秋田 8957

コンピュータを消防に

技師 向井 晴彦

昨今は正にコンピュータの時代である。さて、ある地点に設置された「進行指示器」の時代と言われている。から電話連絡や自動火災報知機の主な役割は、路上に在るコンピュータの正確な重要「出火」の通報が入る。司令ミスを行なわねばならない。将来性を全世界に如実に地上の出火地点を告げる。新しく道交法を改正したからといって、画面上のコンピュータが動作し、出火地点を知らせる。コンピュータの正確な重要「出火」の通報が入る。司令ミスを行なわねばならない。将来性を全世界に如実に地上の出火地点を告げる。新しく道交法を改正したからといって、画面上のコンピュータが動作し、出火地点を知らせる。コンピュータの正確な重要「出火」の通報が入る。司令ミスを行なわねばならない。将来性を全世界に如実に地上の出火地点を告げる。新しく道交法を改正したからといって、画面上のコンピュータが動作し、出火地点を知らせる。

日本消防協会から 救急車配車される!!

八月二十日、日本消防協会から昭和四十四年度の救急車配車される!!

救急業務は消防法の改正で人口三万以上の都市が義務づけられ、本県では八市が全部義務づけられた。配車を受けた八市は九月一日から救急事業を開始した。

消防殉職碑を清掃!!

秋田県消防学校に入学している消防士が、消防殉職碑を清掃した。

消防殉職碑は、消防士が殉職したことを記念して建てられたものである。清掃活動を通じて、消防士の偉業を後世に伝えることが目的である。

予防査察 (2)

予防査察の重要性について述べる。

予防査察は、火災の発生を未然に防ぐための重要な手段である。消防協会の協力を得て、各家庭や店舗での防火対策を確認し、危険な状態を早期に発見・修正することが求められる。

消防協会の 予防査察 (1)

消防協会の予防査察の目的と実施方法について述べる。

予防査察の目的は、火災の発生を未然に防ぐことにある。消防協会は、消防士やボランティアの力を活用し、各家庭や店舗での防火対策を確認し、危険な状態を早期に発見・修正することが求められる。

消防用水道用 乾燥不要

消防用水道用の乾燥不要のメリットについて述べる。

乾燥不要の消防用水道用は、従来の消防用水道用と比べて、乾燥の手間が省けるという大きなメリットがある。これにより、消防士の負担が軽減され、より迅速な対応が可能になる。

項目	最高		最低		平均	
	火出	災出	災出	災出	災出	災出
消防員	1,000	1,500	20	20	312	310
消防士	1,000	1,000	50	50	294	389
消防士	3,000	3,000	60	60	684	653
消防士	5,000	5,000	50	50	653	307

トハツ消防ポンプ

38馬力

毎日午後十時は
防火の
時間です

おやすみ前に
火の元を
たしかめま
しょう

乾燥不要 消防用水道用

ビュルトホーストロン

森田式 (損害保険附) 各種 消火器

ドライケミカル (粉末) 泡四塩化

森田式自動車ポンプ 株式会社 高義商会

鹿角自動車整備 株式会社 高義商事株式会社

電話 (川通) 16番18番

電話 (横手) (3)3880番, (3)3882番

天王者 5番 鹿角町

電話 2074番

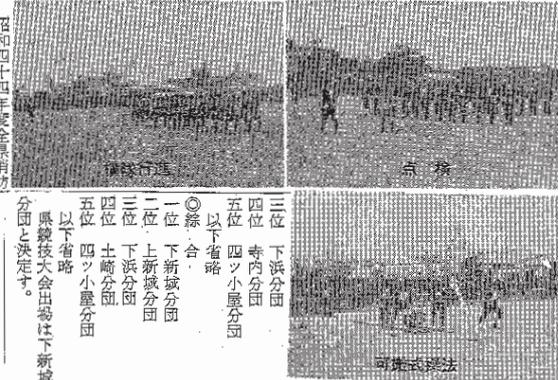
工業所 秋田市

電話 3178番

中央モーター 本庄市

電話 305番

各支部毎に 消防訓練始る



消防訓練の模様

電気火災事故防止 について

この問題は仙台市で発生したこと。電線は乾燥した木材コンクリートに埋め、電気安全秋田タリト石材等の造管材に...

消防放談 放水

放水は、消防隊の重要な業務の一つである。放水の仕方、水量の調節、水の温度などについて詳しく説明する。

消防放談 乳頭山

乳頭山は、秋田市の名所である。その歴史、景観、そして消防上の重要性について詳しく説明する。

消防放談 秋田

秋田の消防の歴史と現状について詳しく説明する。消防隊の発展、消防車の進化、そして市民の消防意識の向上について述べる。

火事を出さない 四つのルール

火事を出さないための四つのルールを詳しく説明する。1. 安全な場所での喫煙、2. 安全な器具の使用、3. 正しい火のつけ方、4. 火事発生時の対応方法。

消防訓練の模様 (続) 消防訓練の進行状況、参加者の様子、そして訓練の成果について詳しく説明する。

電気火災事故防止 (続) 電気火災の発生原因、予防方法、そして発生時の対応方法について詳しく説明する。

消防放談 (続) 放水の技術と安全について詳しく説明する。放水の圧力、水量、そして水の温度の調節方法について述べる。

消防放談 (続) 乳頭山の歴史と景観について詳しく説明する。乳頭山の由来、その美しい景観、そして消防上の重要性について述べる。

消防放談 (続) 秋田の消防の歴史と現状について詳しく説明する。消防隊の発展、消防車の進化、そして市民の消防意識の向上について述べる。

火事を出さない 四つのルール (続) 火事を出さないための四つのルールを詳しく説明する。1. 安全な場所での喫煙、2. 安全な器具の使用、3. 正しい火のつけ方、4. 火事発生時の対応方法。

表(3) 昭和43年8月31日現在

(単位:件)

年度	昭和43年8月31日現在										年度	昭和43年8月31日現在									
	37	38	39	40	41	42	43	43年まで平均	37	38		39	40	41	42	43	43年まで平均				
消防団員	7	10	27	11	22	41	15	20	20	20	20	20	20	20	20	20					
消防団員(別)	29	30	79	37	59	90	16	54	54	54	54	54	54	54	54	54					
消防団員(別)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10					
消防団員(別)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
消防団員(別)	40	38	39	65	1	2	31	34	34	34	34	34	34	34	34	34					
消防団員(別)	196	166	227	30	28	54	12	133	133	133	133	133	133	133	133	133					
消防団員(別)	39	39	30	42	56	66	55	46	46	46	46	46	46	46	46	46					
消防団員(別)	56	60	29	32	37	37	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46					
消防団員(別)	1	2	3	2	3	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					
消防団員(別)	3	2	2	3	2	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3					

消防団員は他日本来的職業を有する非労働公務員であるため、消防団員に關する体系的な教育訓練を受ける機会に恵まれていないのが現状である。しかし全道市町村の大部分は、消防団員教育の普及に努めている。今後消防団員教育の普及に努め、必要知識技術の習得は不可欠である。今後消防団員教育の普及に努め、必要知識技術の習得は不可欠である。今後消防団員教育の普及に努め、必要知識技術の習得は不可欠である。

至十一月二十一日(金) 利の火災予防通重遅間実施

予防査察(3) 消防協会

更に火災の拡大の危険度、火災予防の効果は著からず、その排除についても十分な予防査察の結果として、予防の措置を行つておくならば、先づ安全を守る必要があり、生命、身体及び財産は、火災による被害は少なく、完全に火災から保護されることとなる。この理想に近づけるよう努力しなければならない。法律上の効果とは消防の目的を達成することである。消防の目的は、火災の発生を防止し、火災の拡大を抑制し、火災の被害を軽減することである。消防の目的は、火災の発生を防止し、火災の拡大を抑制し、火災の被害を軽減することである。消防の目的は、火災の発生を防止し、火災の拡大を抑制し、火災の被害を軽減することである。

予防査察の結果として、火災の発生を防止し、火災の拡大を抑制し、火災の被害を軽減することである。予防査察の結果として、火災の発生を防止し、火災の拡大を抑制し、火災の被害を軽減することである。予防査察の結果として、火災の発生を防止し、火災の拡大を抑制し、火災の被害を軽減することである。

消火器・避難器具・消防用品

どんな事でも御相談下さい

明確に御指導致します

あひで 相 秀 商 会

秋田市大町1丁目4番16号
TEL (0188) 23-8450

秋田県消防協会推奨

(ノーロー・プラスチック・新製品 ガス継維)

家庭用 **ダイヤ消火器** ABC粉末消火器 **ダイヤ-3**

ダイヤ標識(消防、危険物、安全)

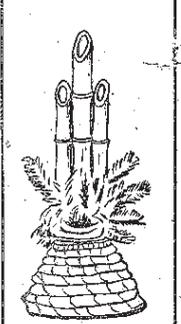
各種消火器(日本ドライ、ヤマト) 避難具、タンカ、発煙筒、フルム服
桜ファイヤーホース・日織タイゴンホース その他消防用品一式

東洋防災 秋田県防災センター

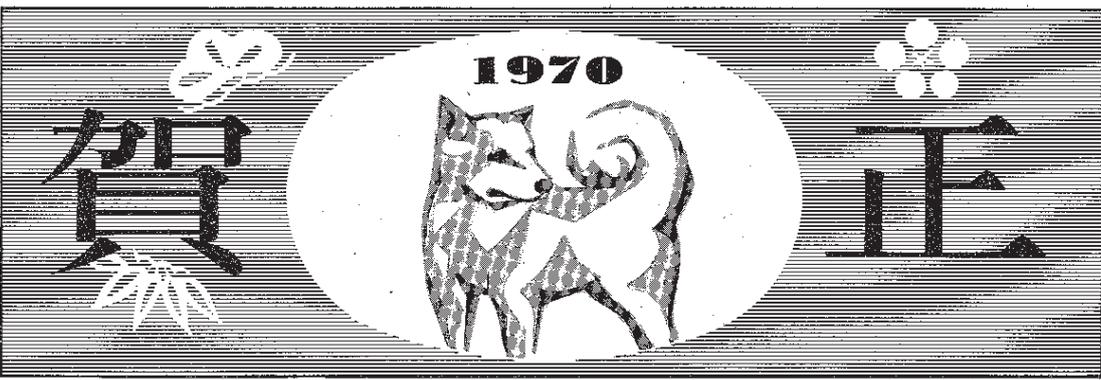
秋田市旭南二丁目3の36
TEL 秋田 8957



定価 1部 100円 2部 200円 3部 300円 4部 400円 5部 500円 6部 600円 7部 700円 8部 800円 9部 900円 10部 1000円



「生活のすべてに安全を」 備えあれば憂えなし!! 御用命は 石黒 佐久司へ 秋田市千秋久一保町七三 電話 三三三九 一八七三



年頭の辞

自治大臣 野田 武夫

昭和四十五年の新春を迎え、火の禊ぎ、救急業務の拡充など、あらゆる方面の消防関係の諸君は、まことに努力していかねばならぬ。お慶びを申し上げます。...

年頭に当って

消防庁長官 松島 五郎

あけましておめでとう。一度火災が発生すれば大きな被害をもたらすことが、消防の常務化はこれまでもおありです。今年も御多幸のなごみを得たいと願っています。...

年頭の辞

日本消防協会会長 川島 正次郎

会が大坂市において開催が當って参加し、より盛大なことが、アジヤ地域各国であります。...

年頭のあいさつ

秋田県議会 議長 西村 節朗

新春を迎え、皆様の健康と生活に多岐多岐の新しいのであります。たゆまぬ心からお願い申し上げます。...

謹賀新年

- List of names and titles: 秋田県知事 小松 勇二, 秋田県副知事 松本 修三, 秋田県教育委員会委員長 藤田 正友, 秋田県消防協会会長 川島 正次郎, etc.

新年のあいさつ

消防大学校 校長 芦田 一 良

新年を迎え全国消防界のその機械設備も大いに近代化... 消防界の発展に努めたいと願っています。

一九七〇年への期待

連隊長 下山 一郎



消防と警察と自衛隊は日本の国を護るものには誰か、日本... 一九七〇年への期待を込めてお話しします。

年頭のあいさつ

秋田県知事 小畑 勇二郎



この新年時代の元旦にあたり、県民の皆様の健康と県内の交通... 農業、工業、交通、教育、文化の発展を期します。

年頭のあいさつ

秋田県厚生部 部長 藤 肥正三



消防関係者として、本年の課題として、第一、昨年に引き続き... 消防の発展と国民の安全確保を期します。

秋田県消防協会 (順不同)

- List of members of the Akita Prefecture Fire Association, including names like 佐藤 隆三, 山本 純一, 佐藤 隆三, etc.

年頭のことば

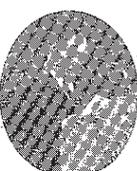
秋田県消防協会 会長 山本三郎



昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

年頭のことば

秋田県警察本部 本部長 清水新太郎



昭和四十五年の新春にあたり消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

年頭のことば

秋田県水防連合会 会長 大野忠右門



昭和四十五年の新春を迎え、全県消防の皆様に謹んで

新年のお喜びを申し上げます、要も生じてくるわけであり

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

新年を迎えて

秋田県厚生部消防課 課長 佐藤尚士



昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春を迎え、全県消防の皆様に謹んで

新年のお喜びを申し上げます、要も生じてくるわけであり

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

年頭のことば

秋田県市長会 会長 川口大助



昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春を迎え、全県消防の皆様に謹んで

新年のお喜びを申し上げます、要も生じてくるわけであり

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

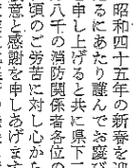
昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

新年のごあいさつ

秋田県消防協会 副会長 銭谷小太郎



昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春を迎え、全県消防の皆様に謹んで

新年のお喜びを申し上げます、要も生じてくるわけであり

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

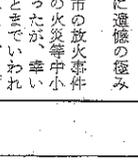
昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

新年のごあいさつ

北秋田福祉事務所 所長 永井進之助



昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春を迎え、全県消防の皆様に謹んで

新年のお喜びを申し上げます、要も生じてくるわけであり

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

昭和四十五年の新春を迎え、県下消防関係者の教養と訓練が云々

昭和四十五年の新春にあたり、消防関係のみならず、心からお喜びを申し上げたい

その根柢も模範化、模範も命、身体及び財産を火災か

年頭雑感

平鹿福祉事務所 所長 柿崎平

明けましておめでとう... 年頭にあたって次のことを...

年頭のご挨拶

秋田消防署 署長 越後谷忠光



署長 越後谷忠光

新年おめでとうございます... 一九七〇年の新春を迎え、消防関係の皆様には...

年頭のことば

土崎消防署 署長 堀井多治郎



署長 堀井多治郎

年頭のことば... 昨年の年頭にあたり、全県消防関係の皆様には...

年頭のごあいさつ

大館消防署 署長 秋元五郎

年頭のごあいさつ... 歳新まり輝かしい昭和四五年のおよこびを申しあげ...

広域常備の現状と新たな希望に向けて

仁賀保地区消防署 署長 佐藤栄三

広域常備の現状と新たな希望に向けて... 黒下初の広域常備としてないをモットーに...

消防署長を拝命しました。愕するほどの災害もなく過...

新年 謹賀新年 消防器・避難器具・消防用品... 相秀商会

新年 謹賀新年 寺田染工場 代表者 寺田隆太郎

新年 謹賀新年 秋田県消防協会推奨 家庭用ダイヤ消火器

新年 賀正 徽章・ネームプレート 鎌田ネームプレート工業所

謹賀新年

秋田県消防学校教養計画

Table listing fire departments (e.g., 秋田市消防長, 山本町消防長) and their respective fire chief names (e.g., 中山 正一, 佐野岩三郎).

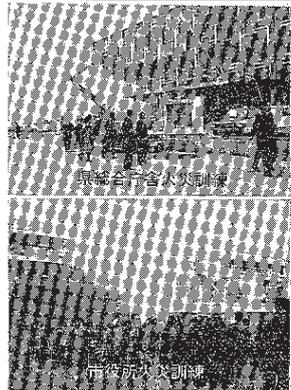
消防学校便り
一月中に開校するのは次の科であります。
消防学校便り
一月中に開校するのは次の科であります。

大木印刷株式会社
創業32周年
株券、証券、賞状、地図、パンフレット、ポスター、包装紙
オフセット印刷
大木印刷株式会社
秋田市中通四丁目5-30 電話62-2961番

トハツ消防ポンプ
38馬力
3馬力空冷式
10馬力空冷式 C1級
25馬力水冷式 B3級
38馬力水冷式 B3級
45馬力水冷式 B2級
御買上はアフターサービスの充実せる
カタログ進呈ノ

乾燥不要 消防用水道用
ジェットホースピストン
森田式(損害保険附) 各種 消火器
ドライケミカル(粉末) 泡沫式
初田式 各種 消火器
森田式自動車ポンプ株式会社
高義商会
電話(川通)16番18番
日造市原式自動車ポンプ
高義商事株式会社
電話(横手)(3)3880番、(3)3882番

◎県庁市役所消防訓練



市役所消防訓練

火災予防運動六日目の二、三時三十分訓練を終了し、午後三時十分秋田県庁市役所消防訓練が完了した。...

第一期火災原因調査科の講習を受けて

消防士 原田 金太郎

十月二十日より二十五日師範講習会を受講し、火災原因調査科の講習を受けた。...

消防放談

放水 水 生 (38)

◎秋田県防炎年報を見て 昭和四十四年度の防炎年報に多く見られる。...

六件、村の平均二・二件を火災については、風土を捨てて秋田の本妻の所に...

消防団幹部研修会

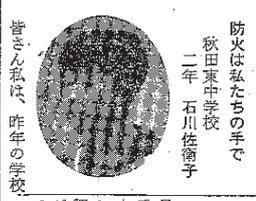
秋の火災予防運動の開始 二日前の十一月三十日午後一時から本市市役所第二階の消防団幹部研修会が...

これをみると消防力の強弱がはっきりと見えてくる。...

Advertisement for fire extinguishers and safety equipment. Text includes '相秀商會' and '秋田県防炎センター'.

Advertisement for fire extinguishers. Text includes 'ダイヤ消火器' and '秋田県防炎センター'.

消防 秋 田



皆さん私は、昨年の学校...

もう一つ、どうも火災で悲しい出来事... 秋田東洋学校 二年 石川佐治

二 位 防火は私たちの手で... 秋田東洋学校 二年 石川佐治

三 位 雄勝町防火活動について... 雄勝町横堀中学校 三年 高久 智子

Advertisement for fire equipment including 'トハツ消防ポンプ' and 'ジェットホース' with contact information for '高義商会'.

自 四 月 十 日 (金 曜 日) 一 週 間 長 施

